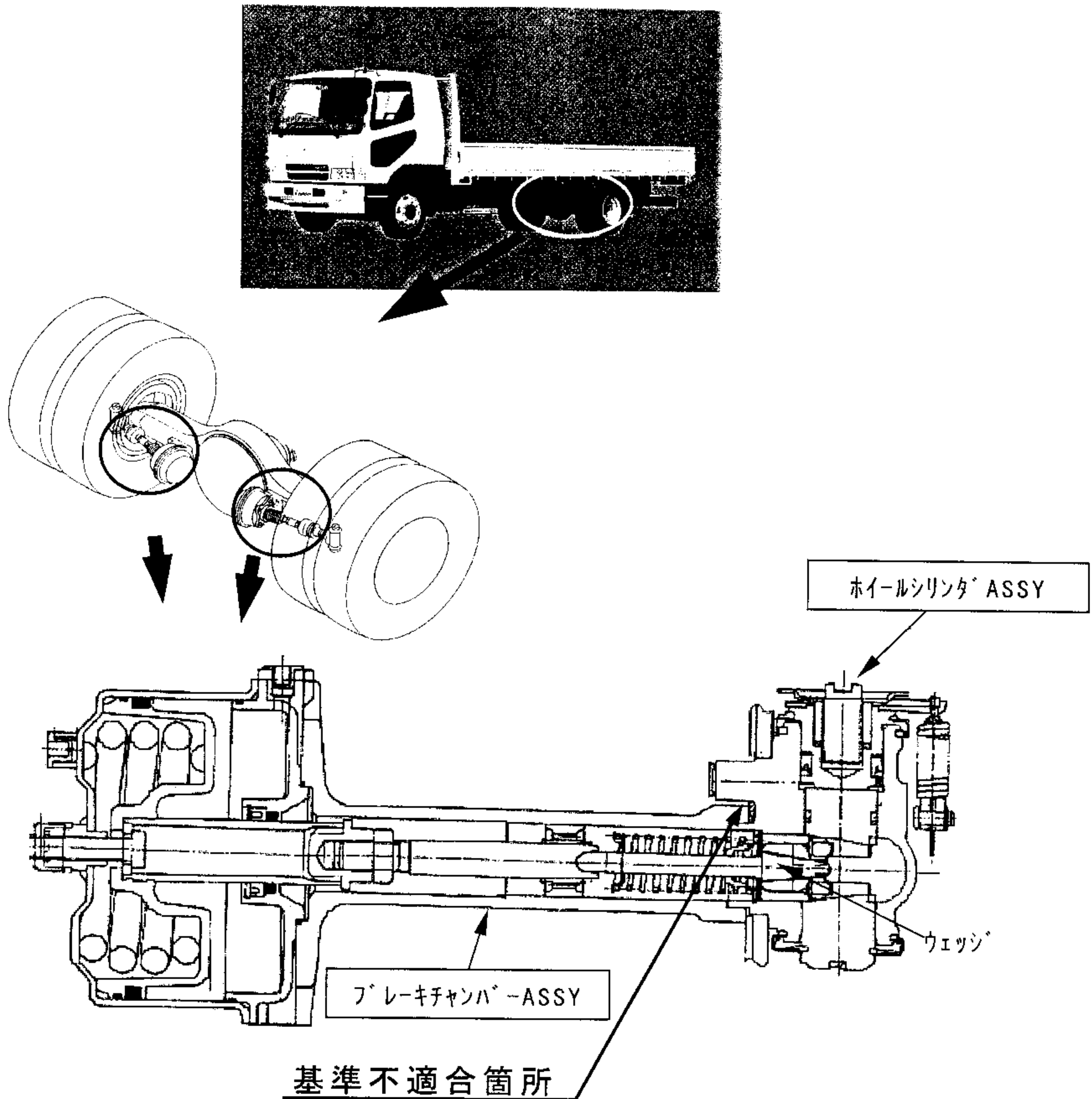


改善箇所説明図



スプリング式駐車ブレーキ装着車において、チャンバー本体とホイールシリンダとの接続部のシール材の塗布が不適切なため、チャンバー及びホイールシリンダ内に水が浸入することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ホイールシリンダ内部及びウェッジが錆びついて破損し、あるいは、冬期に凍結し、駐車ブレーキが作動不良となるおそれがある。

改善内容

全車両、ブレーキチャンバー一式とホイールシリンダ一式を対策品と交換する。

なお、対策品の全数供給に時間を要することから、当面の暫定措置として、駐車ブレーキの作動確認の点検を実施し、作動不良のあるものは対策品と交換し、問題のない車両は後日対策品と交換する。

注：□は、交換及び追加部品を示す。

識別：作業完了車には、下記シールを所定の位置に貼付ける。

暫定対策：φ9の銀色シール、恒久対策：φ9の金色シール

貼付け位置 バス：車両右後部点検リッド内側右上隅

トラック：運転席側ドアリヤピラーストラライカ下部